

## オーディオ / 共通

基本操作	H-2		
各ソースを選ぶ	H-2		
映像の表示について	H-2		
オーディオをON/OFFする	H-3		
選曲 / 早戻し / 早送りをする	H-4		
1曲ずつトラックを戻す / 進める	H-4		
早戻し / 早送りをする	H-4		
リピート / ランダム / スキャン /			
シャッフル再生	H-5		
時計を表示する	H-8		
音量を調整する	H-8		
音声はそのまま、ナビゲーション画面を			
表示する	H-9		
		動作モード(音楽 / 画像 / 動画)を切り替える	H-9
		映像の調整のしかた	H-10
		昼夜切替をする	H-12
		画質調整を初期値に戻す	H-13
		音声はそのまま画面を消す	H-13
		フェード・バランスの調整をする	H-14
		イコライザー(音質)の設定をする	H-16
		イコライザーの値を初期値に戻す	H-17
		サラウンドの設定をする	H-18
		スピーカーの設定をする	H-21
		車速連動音量を設定する	H-22

# 基本操作

## 各ソースを選ぶ

1

**AUDIO** をタッチする。

：AV MENU画面または前回最後に選んでいたソース画面が表示されます。前回のソース画面から他のソースに変えたい場合は再度 **AUDIO** をタッチしてAV MENU画面を表示させてください。

2

操作したいソースをタッチする。

：選んだそれぞれのソース画面が表示されます。

AV MENU画面

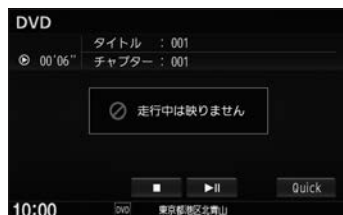


## 映像の表示について

安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

※別売のリア席モニターを接続している場合、リア席モニターでは走行中でも映像をご覧いただけます。

DVDソース画面(走行中)



## オーディオをON / OFFする

1

 をタッチする。

：オーディオの各ソースを再生 / 終了します。

※前回、音楽またはDVDを再生していた場合は  
つづきから再生を始めます。



 ボタン

- 録音中の場合、CDソースを終了しても(再生を止めても)録音は継続されます。
- BLUETOOTH Audioソースの場合、BLUETOOTH Audio対応機器や携帯電話の仕様によっては、AV電源OFF / 車のエンジンスイッチをO(ロック)にしても、再生を継続するものもあります。電池の消費などが気になる場合には、手動で再生を停止させるか、機器の電源をOFFにしてください。

# 選曲／早戻し／早送りをする

## 1曲ずつトラックを戻す／進める

1曲ずつトラックを戻したり進めたりすることができます。

前のトラックに戻る	 を2回タッチ ※1回タッチした場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。CD／iPodソースのとき、トラック再生開始後すぐにタッチした場合は、前のトラックの頭に戻ります。
次のトラックに進む	 をタッチ



アドバース

- 音楽CD録音(REC)中は、トラックを戻す／進めることはできません。
- BLUETOOTH Audioソースのとき、BLUETOOTH Audio対応機器の仕様によっては操作したときの動作が異なる場合や、操作できない場合があります。

## 早戻し／早送りをする

早戻しで戻る	 を押し続ける
早送りで進む	 を押し続ける

※それぞれのボタンから手を離れたところで通常再生を始めます。



アドバース

- DVDソースの場合、通常の10倍の速さでの早戻し／早送りをします。
- 音楽CD録音(REC)中は、CDおよび動画再生の早戻し／早送りはできません。
- BLUETOOTH Audioソースのとき、BLUETOOTH Audio機器の仕様によっては操作したときの動作が異なる場合や操作できない場合があります。また、早戻し／早送り中に再生時間表示が変化しない、正しい時間を表示しない場合があります。早戻し／早送りをすばやく解除すると、機器によっては早戻し／早送りが解除されない場合があります。(その場合は  (再生)／ (一時停止)をタッチして解除してください。)
- ／をしばらく押し続けていると早戻し／早送りが止まり、通常の再生に戻ります。

# リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生

再生モード(リピート／ランダム／スキャン／シャッフル)を選ぶことができます。

1

**再生モード** をタッチする。

SDモード TOP画面



\* 1…手順 2 で選んだ再生モードのマークを表示

2

再生したいモードを選び、タッチする。

## ■ リピート(繰り返し)再生

### ① **リピート** をタッチする。

: 表示灯が点灯し、リピート再生されます。

※ **リピート** をタッチすることにより下記の  
ように切り替わります。

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯  
の状態を表示

CD / Music Rack / USB / iPod /  
SD / BLUETOOTH Audio \*2

**再生中の曲のリピート**  
(TOP画面のとき **REPEAT TRACK** マーク表示有)

**通常再生(リピート解除)**  
(表示灯消灯、マーク表示無)

MP3 / WMA

**再生中の曲のリピート**  
(TOP画面のとき **REPEAT TRACK** マーク表示有)

**フォルダ内の曲のリピート**  
(TOP画面のとき **REPEAT FOLDER** マーク表示有)

**通常再生(リピート解除)**  
(表示灯消灯、マーク表示無)

\* 2…AVRCP Version1.4対応でリピート再生可能なBLUETOOTH Audio機器を接続している場合(機器によってはモードが正しく反映されない場合があります。)

## ■ ランダム(順序不同)再生

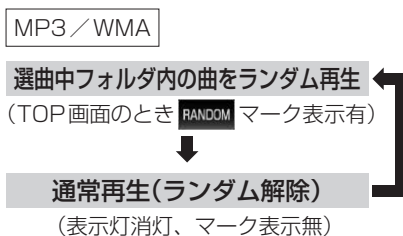
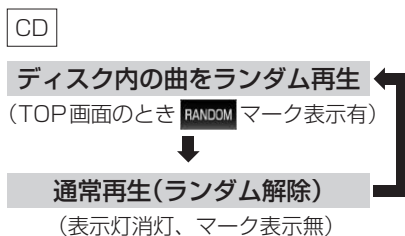
### ① **ランダム** をタッチする。

：表示灯が点灯し、ランダム再生されます。


※ **ランダム** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。



再生モード選択画面  
選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示



\* 1…AVRCP Version 1.4 対応でランダム再生可能なBLUETOOTH Audio機器を接続している場合(機器によってはモードが正しく反映されない場合があります。)

 アドバイス  
ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

## ■ スキャン(イントロ)再生

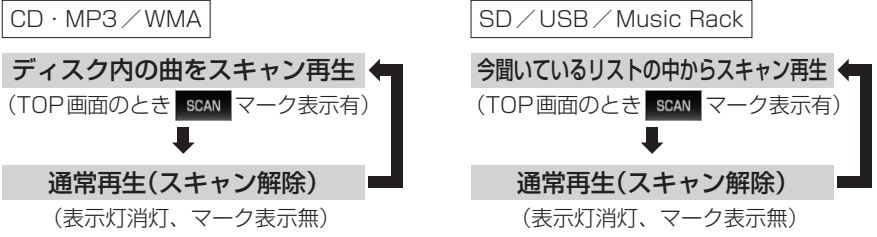
### ① **スキャン** をタッチする。


：表示灯が点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

※ **スキャン** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。



再生モード選択画面  
選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示



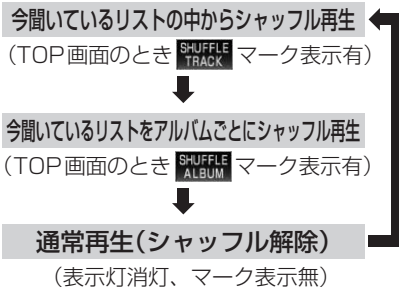
 スキャンを解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。  
アドバイス

■ シャッフル(順序不同)再生(iPodソースのみ)


① **シャッフル** をタッチする。

：表示灯が点灯し、シャッフル再生されます。


※ **シャッフル** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。



選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示

 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めるため、同じ曲が連続で再生されることがあります。

**3** 設定を終えるには、**閉じる** をタッチする。

-  アドバイス
- 録音 (REC) 中は CD ソースの再生モード操作はできません。
  - CD ソースでリピート／ランダム／スキャン再生を設定している場合に録音 (REC) を行うと設定は解除されず。

# 時計を表示する

時計のみ表示させて音楽を聞くことができます。

**1** 各ソースのTOP画面で、**切替**をタッチする。

：画面中央に時計が大きく表示されます。

※映像を表示するソースの場合、本設定はできません。

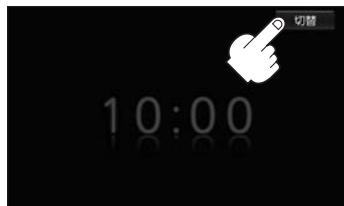
SDソースの場合



## 再度、画面を表示する

① 画面をタッチし、**切替**をタッチする。

：手順**1**で表示させていたソースの再生画面が表示されます。



# 音量を調整する

**1** ▼ / ▲ をタッチする。

：画面に現在の音の大きさを示す音量表示が表示されます。

※押し続けても調整することができます。

SDソース画面



▲ をタッチすると音量を上げ、  
▼ をタッチすると音量を下げます。



マウス/キーボード

- DVD / BLUETOOTH Audio / VTR / AUX / HDMI ソースの場合は個別に設定可能です。
- (オプション) にミュート機能を設定している場合は、( ) をタッチして音を消すことができます。  
☞ 「オプションボタンの設定をする」 G-2



# 音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する

今のソースの音声を聞きながら、地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。

オーディオ  
共通

## 1 各ソース画面で、**現在地**をタッチする。

：音声はそのまま、画面がナビゲーション画面に変わります。

### ■ 今聞いているソースの画面に戻す

#### ① **AUDIO**をタッチする。

：今聞いているソースの画面に戻り、操作が可能になります。



音量調整や / を使った操作は、ナビゲーション画面のままでもできます。

# 動作モード(音楽／画像／動画)を切り替える

SD／USB ソースのとき、再生したいファイル(音楽／画像／動画)に切り替えます。

## 1 **モード切替**をタッチする。

：モード切替画面が表示されます。

※映像データを再生中の場合は、画面をタッチして操作ボタンを表示させてください。

SD ソース画面



## 2 再生したいファイルの種類をタッチする。

<b>音楽ファイル</b>	MP3／WMA／AACなどの音楽ファイルを再生
<b>画像ファイル</b>	写真などのJPEG画像を表示
<b>動画ファイル</b>	MPEG4／H.264ファイルの映像を表示



音楽ファイル……

画像ファイル……

動画ファイル……

# 映像の調整のしかた

明るさ／色の濃さ／コントラスト／色合いの調整やディスプレイを選ぶことができます。

※選んでいるソースによって設定できる項目が異なります。

映像の調整は停車中に行ってください。



アドバイス

- ディスプレイ選択はノーマル／フル／ワイド／シネマの中から表示画面を選べます。ただし、Digital TV ソースの場合はノーマル／フルのみを選べます。
- 映像の調整は各ソースごとに設定できます。(音楽／画像ファイル再生画面を除く)
- 携帯電話** タッチ後は、**MENU** を長押ししても画質調整を行うことはできません。

## 1

**MENU** を長押しする。

：画面調整画面または画質調整画面が表示されます。

※映像を表示するソースで画面調整画面が表示された場合は下記手順 **2** へ、  
画質調整画面が表示された場合は下記手順 **3** へ、  
音楽／画像再生の場合は下記手順 **3** アドバイスへ進んでください。

## 2

**画質調整** をタッチする。

：画質調整画面が表示されます。

画面調整画面



## 3

調整したい項目をタッチする。



アドバイス

音楽／画像再生の場合、**明るさ**／**コントラスト** の調整となります。



画質調整画面

映像を表示するソースの場合



4

◀ / ▶ をタッチして値を調整する。



調整はタッチパネルの ▶ または ▶ をタッチし続けても調整できます。タッチするのをやめると、その値で止まります。お好みの調整レベルでタッチするのをやめてください。

画質調整画面



明るさ(1～31)調整

◀ をタッチすると暗くなり、▶ をタッチすると明るくなる。



車のライトをつけているとき(ON時)とライトを消しているとき(OFF時)とで、それぞれ、明るさをメモリーしています。ライトをつけている／ライトを消しているときの明るさを、それぞれ、お好みの明るさに調整してください。

コントラスト(1～31)調整

◀ をタッチすると黒さが増し、▶ をタッチすると白さが増す。

色の濃さ(1～31)調整

◀ をタッチすると淡くなり、▶ をタッチすると濃くなる。

色合い(1～31)調整

◀ をタッチすると赤が強くなり、▶ をタッチすると緑が強くなる。



人間の肌の色が自然な感じになるように調整してください。

## 映像の調整のしかた

### ■ ディスプレイ選択のとき

- ① **MENU** を長押しし、画面調整画面を表示する。
- ② ノーマル／フル／ワイド／シネマの中から、お好きな表示画面のボタンをタッチする。



ノーマル	: 4 : 3 の映像の画面
フル	: 4 : 3 の映像を左右に引き伸ばし、16 : 9 にした画面
ワイド	: “フル” の違和感を少なくした画面
シネマ	: 4 : 3 の映像をそのまま拡大した画面



- シネマを選んだ場合、映像を拡大して表示するため映像の上下が画面から切れて見えなくなります。
- ワイドを選んだ場合、映像を拡大して表示するため映像の左右が画面から切れて見えなくなります。

## 昼夜切替をする

画面の輝度を昼(通常)／夜(減光)と切り替えることができます。

### 1 画質調整画面で **昼夜切替** をタッチする。

: タッチするたびに昼／夜と画面の輝度が切り替わります。



車のライトを ON / OFF した場合、昼 / 夜も連動して切り替わります。



## 画質調整を初期値に戻す

調整した画質をお買い上げ時に戻すことができます。

1

画質調整画面で **初期値** をタッチする。

：設定した値がお買い上げ時の値に戻ります。



## 音声はそのまま画面を消す

画面を消して、音声のみ聞くことができます。

1

 を長押しする。

：画面が黒くなります。


## ■ 再度、画面を表示する

画面をタッチするか、再度  をタッチする。

：画面が表示されます。



アドドライブ

- リアカメラが接続されている場合に車のセレクトレバーをリバースに入れると、画面消し中でも、カメラ映像に自動的に切り替わります。  
※セレクトレバーをリバース以外に入れると、画面消し状態(黒画面)に戻ります。
- リアカメラを接続してカメラ映像を表示している場合は、 を長押ししても画面を消すことはできません。

# フェード・バランスの調整をする

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。

※AV電源OFFの場合、フェード・バランスの調整をすることはできません。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

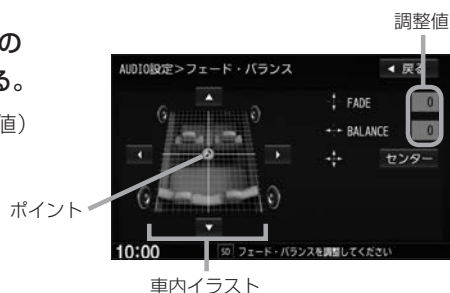
**2** **設定** → **AUDIO 設定** → **フェードバランス** をタッチする。

：フェード・バランス設定画面が表示されます。



**3** 調整したい項目(フェード <sup>フェード</sup> / バランス <sup>バランス</sup>)の **◀** / **▶** または **▼** / **▲** をタッチする。

※車内イラストを直接タッチし、ポイント(値)を移動させて調整することもできます。



FADE(前9～後9)調整

▼ をタッチすると前スピーカーの音量が下がり、  
▲ をタッチすると後ろスピーカーの音量が下がる。

BALANCE(左9～右9)調整

◀ をタッチすると右スピーカーの音量が下がり、  
▶ をタッチすると左スピーカーの音量が下がる。

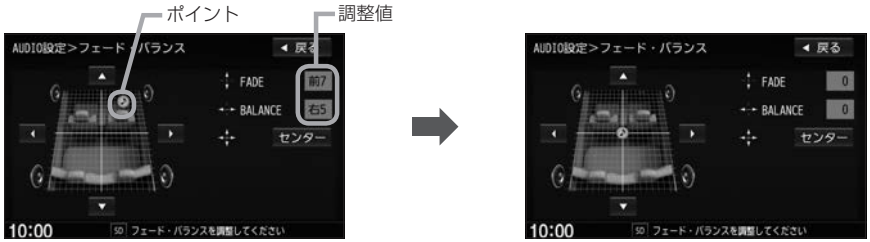
**4** 設定を終えるには、 **戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。

## フェード・バランスの調整をする



アドバイス

- **センター** をタッチすると“FADE”と“BALANCE”の値が“0”になり、ポイントを中心線上に戻すことができます。



- 調整時に ◀ / ▶ / ▼ / ▲ をタッチし続けると、連続的に変化します。
- 車内イラストは音の設定位置を表すイメージ図です。

# イコライザー(音質)の設定をする

再生する音楽の音質を選んだり、イコライザーの微妙な音響調整をすることができます。

※ AV電源OFFの場合、イコライザーの設定をすることはできません。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※ DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO設定** → **イコライザー** をタッチする。

：イコライザー画面が表示されます。



交通情報受信画面(LAP J-2)の場合、イコライザーの設定はできません。(ボタンは選べません。)

**3** お好みの音質を選ぶまたは値を設定する。

## ■ お好みの音質を選ぶ

① 設定したい音質をタッチする。

：音質が確定され、選んだ音質で再生されます。

※さらにお好きな値に調整することもできます。

▶ H-17



イコライザー画面で **OFF** をタッチすると音質効果なし(±0のフラット状態)となります。



**POP** / **ROCK** / **JAZZ** の値は本機に既存の値が設定されています。

**USER1** / **USER2** の値はOFF状態(±0)に設定されています。



## イコライザー(音質)の設定をする

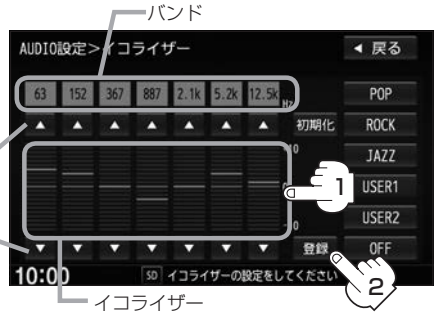
### □ お好きな値に調整するには

#### 1. 値を調整する。

：イコライザーをタッチする方法と  
▲／▼をタッチする方法の  
2種類があります。



- ▲：レベルアップ
- ▼：レベルダウン



イコライザー  
※イコライザーの—の部分  
が値(レベル)を表します。

#### 2. 登録 をタッチする。

：調整した値で保存されます。



走行中、イコライザーの値を調整することはできません。

## 4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。



- **登録** をタッチする前に音質を変更(**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2** を選択)すると、設定した値(レベル)は保存されません。
- 手順 **3** で音質を選ぶとDSP(LEF H-18)、SRS CS Auto (LEF H-19)は自動的に **OFF** となります。
- イコライザー設定中はオーディオ画面のとき **EQ** マークが表示されます。

#### SD ソース画面



イコライザー画面を表示

マーク表示

### イコライザーの値を初期値に戻す

調整した値をお買い上げ時に戻すことができます。

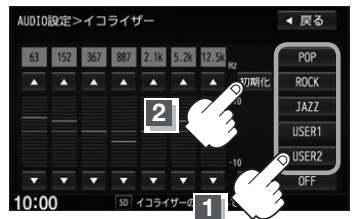
## 1

イコライザー画面で初期化したい音質をタッチする。

## 2

**初期化** をタッチする。

：設定した値がお買い上げ時の値に戻ります。



# サラウンドの設定をする

※ AV電源OFFの場合、サラウンドの設定をすることはできません。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※ DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO設定** → **サラウンド** をタッチする。

：サラウンド設定画面が表示されます。



交通情報受信画面(LIF J-2)の場合、サラウンド(臨場感)の設定はできません。(ボタンは選べません。)

AUDIO設定画面



**3** お好みのサラウンド(DSP / SRS CS Auto)を選ぶ。

## ■ DSPを使用する

再生する音楽に残響音を加え、いろいろな環境のサラウンドを擬似的に再現することができます。

<b>LIVE</b>	サラウンドをライブハウスに設定
<b>HALL</b>	サラウンドをコンサートホールに設定
<b>STADIUM</b>	サラウンドをスタジアムに設定
<b>CHURCH</b>	サラウンドを残響音の多い教会に設定

① **DSP** をタッチし、お好みのサラウンドをタッチする。

：選んだサラウンド効果で再生されます。



DSPとSRS CS Autoの同時設定はできません。

サラウンド設定画面



■ SRS CS Autoを使用する **SRS**  
CS Auto

センタースピーカーやサブウーファーがなくても  
4スピーカーのまま迫力の臨場感を再現することができます。

① **SRS CS Auto** をタッチする。

: SRSのサラウンド効果で再生されます。

② 各項目と **-** / **+** をタッチして音の高さ  
/ 低音の強さ / 音の位置をお好みの値に  
調整する。

サラウンド設定画面



<b>FOCUS</b>	耳の高さから音が聞こえるように調整
<b>TruBass</b>	低音の強さをフロント・リアで個別に調整 (サブウーファーがなくても重低音再生が可能です。)
<b>MixToRear</b>	フロントの音をリアに振り分け (後席でもセリフなどを聞きやすくできます。)

□ **FOCUS** を選んだとき



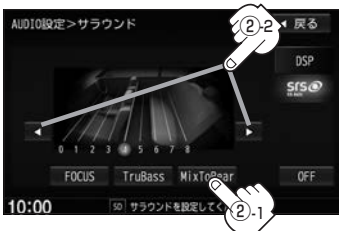
フロントまたはリアの音の高さを  
**+** / **-** タッチで調整します。  
(0~8)

□ **TruBass** を選んだとき



フロントまたはリアの低音のレベルを  
**+** / **-** タッチで調整します。  
(0~8)

□ **MixToRear** を選んだとき



リアスピーカーへのフロントスピーカーの  
出力成分割合を **◀** / **▶** タッチで調整し  
ます。(0~8)

## サラウンドの設定をする



- 2スピーカーではサラウンド効果は得られません。
- FOCUSを選んでも車種によっては耳の高さから聞こえない場合もあります。
- 表示されるイラストはサラウンドを表すためのイメージ図です。

サラウンド設定画面(例)



— サラウンド効果(臨場感)をやめたい場合はタッチ

### 4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。



SDソース画面



手順 **3** で選んだサラウンドを表示

手順 **3** で **SRS CS Auto**、**DSP** を選ぶとイコライザーの設定は自動的に **OFF** となります。

# スピーカーの設定をする

車種によってスピーカーの大きさが異なるため、下記の設定をすることによりSRS CS Auto設定時の音のゆがみを抑制することができます。

※AV電源OFFの場合、スピーカーの設定はできません。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO 設定** → **スピーカー** をタッチする。

：スピーカー設定画面が表示されます。

AUDIO 設定画面



**3** **LARGE** / **NORMAL** をタッチする。

スピーカー設定画面



選んだ結果が反映される

 : NORMAL 選択時

 : LARGE 選択時

位置／大きさ	LARGE	NORMAL
フロント	17 cm 以上	16 cm 以下
リア	17 cm 以上	16 cm 以下

※スピーカーの大きさは目安ですので、設定する場合はSRS CS AutoをONにした状態で低音を確認し、低音がよりよく聞こえる方のスピーカー(大きさ)を選んでください。

**4** 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。

# 車速連動音量を設定する

車の走行速度によってオーディオの音量を自動で調整します。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO 設定** → **車速連動音量** をタッチする。

：車速連動音量画面が表示されます。



**3** 設定したい連動音量をタッチする。

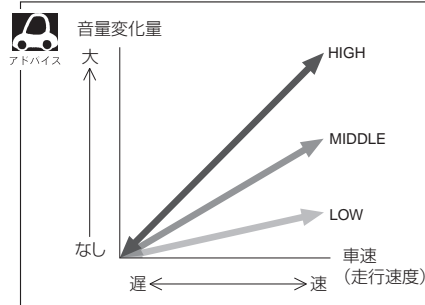
：車速(走行速度)に応じて音量変化は

- HIGH…大きい
  - MIDDLE…HIGHとLOWの間
  - LOW…小さい
- となります。



連動音量を設定しない場合は **OFF** をタッチ

**4** 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。



- 車速連動音量を設定することにより、加速に応じて自動的に音量を上げ、減速すると音量を下げます。  
※高速走行中に発生するノイズによって聞こえにくくなるオーディオの音量を、自動で調整することができます。
- すでに設定を変更した場合はその設定で確定されます。

# 録音設定／データ管理

Gracenote データベースの更新でローカルアップデートとカスタムアップデートの操作手順(専用アプリケーションの使用)については指定ホームページで提供しております。(注)

(注)操作方法については、

VXM-145VFNiの場合

<http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-145vfni/>

VXM-145VFEiの場合

<http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-145vfei/>

VXM-145VFiの場合

<http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-145vfi/>

をご参照ください。

また、ご使用の際はユーザー登録をお願いいたします。

※ホームページのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

録音設定／データ管理について	1-2
音楽CDの録音方法(自動／手動)を選ぶ	1-3
音楽CDを録音する	1-4
録音方法／録音音質を選び、録音を開始する	1-4
録音データを初期化する	1-6
Music Rackの機能／構成について	1-7
Music Rackへ録音時の注意点について	1-8
Music Rackの使用容量を確認する	1-9
ローカル／カスタム／オンライン アップデートについて	1-10
タイトル情報更新の流れについて	1-10
ローカルアップデート／カスタム アップデートをする	1-12
Gracenoteデータベースのデータを 初期化する	1-17

# 録音設定／データ管理について

録音やデータベースのアップデートなどデータ管理に関わる内容を説明しています。

- 音楽CDを本機(Music Rack)へ手動録音するための設定

〔P1-3〕

- Music Rackの機能について

〔P1-7〕

※ Music Rackの構成や音楽CDを本機(Music Rack)に録音(保存)するときの注意事項を記載しています。

※ 音楽CDのデータベースを内蔵しており、アルバム名、アーティスト名、ジャンル名などが自動的に付加され、整理をすることができます。

※ Gracenoteデータベースを使用しています。

- Gracenoteデータベースのアップデート方法

〔P1-10〕

- Music Rackの機能の特徴は下記ようになります。

できること	音楽CDの録音・再生
本機以外に必要なもの (別にご購入頂くなどご準備頂くもの)	音楽CD
その他機能	アルバム名、アーティスト名などを自動的に付加するので、入力の手間を省けます。 新曲が出て、アルバム名、アーティスト名などのデータベースを更新できます。
データ保存場所	Music Rack



# 音楽CDの録音方法(自動／手動)を選ぶ

音楽CDを本機に挿入したとき、再生される曲を本機(Music Rack)へ録音することができます。録音には自動録音と手動録音があります。

※本機の初期の録音方法は「自動録音」に設定されています。

※アルバム名、アーティスト名を付加できない場合もあります。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

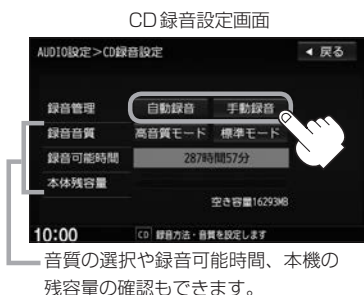
※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO設定** → **録音管理** をタッチする。

: 録音管理画面が表示されます。

**3** **CD録音設定** → **録音方法** を選び、タッチする。

<b>自動録音</b>	音楽CDを本機に挿入すると曲の再生と同時に本機に曲の録音を開始します。
<b>手動録音</b>	CDソース画面で <b>録音</b> をタッチし、録音方法(全曲録音／選択曲録音)／録音音質(高音質モード／標準モード)を選び、 <b>録音開始</b> をタッチすると録音を開始します。



アドバイス

すでに1曲でも録音済みのディスクを挿入した場合、自動録音は開始されません。未録音の曲を録音したい場合は、**録音** をタッチして録音を開始させてください。

# 音楽CDを録音する

## 録音方法／録音音質を選び、録音を開始する

全曲録音するか、お好みの曲を録音するかの設定と、音質の設定をすることができます。

### 1 CDソース時、**録音**をタッチする。

：録音開始画面が表示されます。

CDソース画面(手動録音設定時)



### 2 録音方法を選ぶ。

全曲録音をする

**全曲録音**をタッチ

：CD内にある全ての曲の録音となります。ただし本機の容量が足りない場合 **全曲録音** はタッチできません。

※録音順はCDに収録されているとおりとなります。

曲を選んで録音をする

**選択曲録音** → 録音したい曲を選ぶ → **決定**をタッチ

録音曲選択画面



※ **戻る** をタッチした場合、選択が解除され、前の画面に戻ります。

※ **決定** をタッチすると録音したい曲が確定し前の画面に戻ります。

トラックをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。

☑：このトラックを録音します。

☐：このトラックは録音しません。

※すでに録音済みのトラックは暗く表示され、選べません。



- 本機に録音される順番はアルバム(CD)に収録されているとおりとなります。
- タイトル情報が収録されていない場合、リスト表示は“トラックxx”と表示されます。  
※xxにはトラック番号の数字が入ります。

## 3

## 録音音質を選ぶ。

高音質で録音	<b>高音質モード</b> をタッチ : 音の質は良くなりますがデータ容量が大きくなります。
標準で録音	<b>標準モード</b> をタッチ : 音の質は下がりますがデータ容量が小さくなります。

## 4

## ●録音開始 をタッチする。

: アーティスト名/アルバム名/トラック名と録音状態を示す情報を表示し、全曲または録音曲選択画面(☞I-4)で選んだ曲の1曲目から順に再生しながら録音します。



録音を止めたい場合は **録音中止** をタッチ  
\*録音を中止してもすでに録音したトラックは本機に保存されます。



アドバイス

- 全曲の録音が完了すると、自動で録音を終了し、録音完了時に再生していた曲を継続再生します。
- 録音(REC)をしながら他のソースにすることができます。

\*録音(REC)が終了すると画面に終了を知らせるメッセージが数秒間表示されます。

**現在地** をタッチ: ナビゲーション画面を表示します。

**AUDIO** をタッチ: 操作したいソースをタッチしてください。

- 本機への録音可能時間の情報を知ることができます。☞「Music Rackの使用容量を確認する」I-9
- CDソースでリピート/ランダム/スキャン再生を設定している場合に録音を行うと設定は解除されます。

# 録音データを初期化する

録音(REC)した音楽データを初期化することができます。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO設定** → **録音管理** をタッチする。

：録音管理画面が表示されます。

**3** **音楽データ初期化** をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** を選んでください。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は必ず音楽データの初期化を行ってください。

※Music Rack / SD / USB 機器再生中の場合、初期化中再生は停止されます。



**4** 設定を終えるには、**AUDIO** をタッチする。

：現在選択中のソースの再生画面に戻ります。

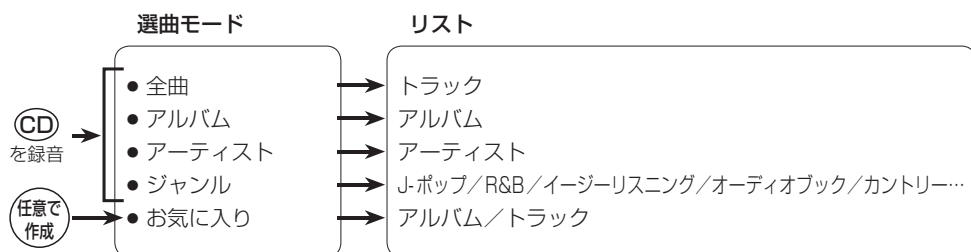
※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

- 初期化中は他の操作(ソースを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で **はい** を選ぶと、お客様の音楽データは消去され、二度と復帰しません。

# Music Rackの機能／構成について

本機には主に下記に示すような Music Rack 機能があります。

- 録音時にタイトル情報を自動付加
- 録音された曲は自動で3種類(アルバム／アーティスト／ジャンル)の選曲モードに分類され、さらに細かく分かれて管理されます。選曲モードの各ボタンの中から絞り込んで検索することができるので便利です。
  - ※全曲は全てのトラックを表示します。お気に入りはお好みの曲だけを集めたオリジナルリストを表示します。
  - ※アルバムや曲の削除／再生選択を行うと、詳細画面にしたとき選曲モードは自動的に“全曲”となります。(編集前の選曲モードの再生リストを継続しません。)
  - ※録音された音楽CDがGracenoteデータベースでタイトル情報が取得されている場合に限りです。
- 録音済みの音楽をお好みの曲だけ集めたお気に入りリスト作成可能
- 設定により手動録音／自動録音の選択が可能



アドバイス

- 選曲モードの各モードへの振り分けは収録しているデータベースに合致した場合に行われ、自動振り分けがされない場合もあります。
- 録音可能曲数と容量は以下の通りとなります。

録音可能曲数*1	約4000曲
最大容量	16 GB

- \* 1…録音音質は高音質モードで1曲を4分で換算した場合  
(録音音質を標準モードで1曲4分で換算した場合は約4600曲となります。)
- ※最大曲数または最大容量に達すると録音はできなくなります。
- Music Rackには4つのアルバムと4つのトラックのお気に入りフォルダを作成することができ、1つのアルバムフォルダに200アルバム、1つのトラックフォルダに200曲の登録が可能です。

# Music Rackへ録音時の注意点について

- 本機の故障、誤動作または不具合により記録できなかったデータ(録音内容など)、消失したデータ、本機内の保存データについては補償できません。
  - 録音中に車のエンジンスイッチを変更したり、本機に振動や衝撃を加えると録音したデータの消失・故障の原因となるおそれがあります。
- 車のエンジンスイッチを0(ロック)またはオーディオをOFF状態にしても前回設定した手動/自動の選択、録音音質は保持されます。
  - 本機のMusic Rackへの録音は音楽CDのみです。MP3/WMAファイル、DVD、FM、AM、Digital TV、SDカード、BLUETOOTH Audio、USB機器、iPodなどから録音することはできません。
  - 車のエンジンスイッチを「I(アクセサリ)」の状態では録音しているときに、「II(始動)」にしてエンジンをスタート(始動)すると、録音したデータが消失するおそれがあります。また、その他のデータが壊れたり、本機が故障するおそれがあります。
  - ノンストップCD(曲と曲の間の無音部分が無いCD)を録音すると、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがあります。録音するCDに依存しますのでご了承ください。
  - 録音の開始時や、終了時には、数秒間音楽や音声が停止することがあります。
    - ・ 音楽CDを録音中にラジオなどに切り替えた場合、録音が終了すると終了を知らせるメッセージが数秒間表示されます。
  - 録音中、ソースを切り替えても、録音は継続されます。また、オーディオをOFF状態にしても録音は継続されます。
  - 本機で録音したCDは、重複して録音することはできません。
  - 自動録音に設定した場合、すでに本機に録音済みまたは1曲でも録音済みのディスクを挿入した場合は自動録音は開始されません。未録音の曲を録音したい場合は録音方法を選んで録音を開始させてください。☞「音楽CDの録音方法(自動/手動)を選ぶ」I-3
  - 録音途中で録音を停止する場合は次曲を3秒ほど再生してください。
    - ※ 音楽の終了と同時に録音を終了した場合は、正常に録音できていない場合があります。
  - 録音可能時間がCDの演奏時間より短い場合は録音されません。
  - 音楽CDの記録面の傷、汚れなどの状況や録音(記録)内容によっては、録音に時間がかかったり、再生音が飛んだりすることがあります。また、コピーコントロールCDは正常に録音、再生できない場合があります。
  - 録音中の再生音はMusic Rackに録音された音のため、CD再生時とは異なった音で聞こえる場合があります。
  - 録音終了時、最後に再生していたトラックの先頭から再生が終わるまで早送り/早戻し、再生モードの変更はできません。
  - 録音を行うと録音前に設定されていた再生モードは解除されます。
  - 次の場合、録音中のトラック(曲)を削除します。
    - ・ 録音中に車のエンジンスイッチを変更した場合
    - ・ 録音中にCDを取り出した場合

# Music Rackの使用容量を確認する

本機のMusic Rack内の使用状況を確認することができます。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO設定** → **録音管理** をタッチする。

：録音管理画面が表示されます。

**3** **Music Rack情報** をタッチする。

：本機のMusic Rackの使用状況が表示されます。

**4** 使用状況を確認したら、

**AUDIO** をタッチする。

：現在選択中のソースの再生画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

録音管理画面



音楽データの使用情報



# ローカル／カスタム／オンラインアップデートについて

本機にはあらかじめ商用CDタイトルの約95%のアルバム情報を取得成功できるデータベースが収録されており、CD再生時のタイトル情報表示や、CD録音時に自動でアーティスト名・タイトル名などを付けることができますので、入力の手間を省くことができます。

※全てのタイトル名の取得および正確性を保証するものではありません。

※データベースにタイトル情報がない場合は、誤ったタイトルを表示する場合があります。

## タイトル情報更新の流れについて

本機に収録されている Gracenote データベースはアップデートすることができます。アップデートする方法はローカルアップデート(定期更新)とカスタムアップデート(個別更新)・オンラインアップデート(オンライン検索)があります。

### ■ ローカルアップデート(定期更新)

Hondaのホームページに年に数回、定期的にアップデートされるデータを使って、本機に収録されている Gracenote データベースを最新の情報に更新することができます。

1. SDカードまたはUSB機器をパソコンに挿入する。
2. 指定のホームページにアクセスし、ユーザー登録する。
3. SDカードまたはUSB機器にダウンロードする。



または  
また



4. ダウンロードしたSDカードまたはUSB機器を本機に挿入し、本機にダウンロードした情報を取り込む。その後アルバム情報画面またはトラック情報画面で Gracenote データベース再検索を行ってタイトル情報を更新する。

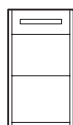
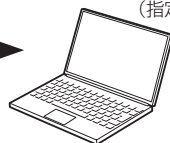
### ■ カスタムアップデート(個別更新)

Gracenote データベースにヒットしない新譜などのアルバムや、異なったタイトル情報が検索されたアルバムの情報を、Gracenote 音楽認識サービスより個別に取得できます。

1. SDカードまたはUSB機器を本機に挿入し、タイトル情報のなかったアルバム情報を書き出す。  
▶ P.14
2. アルバム情報が記憶されたSDカードまたはUSB機器をパソコンに挿入する。
3. タイトル情報を追加するアプリケーションをインターネット(指定のホームページ)からパソコンにダウンロードする。



または



4. Gracenote 音楽認識サービスからタイトル情報を取得する。
5. タイトル情報をSDカードまたはUSB機器に取り込む。
7. アルバム情報画面またはトラック情報画面で Gracenote データベース再検索を行ってタイトル情報を更新する。





アドバイス

- Gracenote データベースよりタイトル情報を入手するにはパソコン 100 MB 以上の空き容量、インターネット接続環境(64 kbps 以上推奨)、SD カード 8 MB 以上などの動作環境を整えていただく必要があります。
- ローカルアップデート(定期更新)、カスタムアップデート(個別更新)には専用アプリケーションが必要です。専用アプリケーションは指定ホームページから入手できます。操作手順(操作方法)は指定ホームページ(注)でご確認ください。ご利用いただくにはユーザー登録をお願いいたします。

(注)：指定のホームページ

VXM-145VFNi の場合 <http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-145vfni/>

VXM-145VFEi の場合 <http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-145vfei/>

VXM-145VFi の場合 <http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxm-145vfi/>

※ホームページのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

## ■ オンラインアップデート(オンライン検索)

Gracenote データベースにヒットしない新譜などのアルバムや、異なったタイトル情報が検索されたアルバムの情報を、インターナビ用データ通信 USB を使用して Gracenote 音楽認識サービスより取得できます。[音] 「オンライン検索をする」K-5

オンライン検索する方法は、録音を行う前の CD 再生画面からタイトルを取得する方法と Music Rack 再生画面からタイトルを取得する方法の 2 種類あります。

Music Rack 再生画面からタイトルを取得する場合 [音] L-14、L-21

CD 再生画面からタイトルを取得する場合 [音] 下記

### 1. CD 再生画面の **オンライン検索** をタッチする。

：アルバム情報画面またはトラック情報画面でタイトル情報が更新されます。



アドバイス

録音済みの曲をオンライン検索する場合は、Music Rack から行ってください。



# ローカルアップデート／カスタムアップデートをする

Gracenote データベース検索を利用して本機に収録されていない(アーティスト名・タイトル名などの)情報をアップデートすることができます。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO設定** → **Gracenote データベース** \*<sup>1</sup> をタッチする。

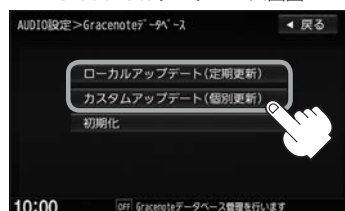
: Gracenote データベース画面が表示されます。

\* 1…走行中／録音中は選べません。

**3** アップデートの方法をタッチする。

※ Music Rack / SD / USB 機器再生中はメッセージが表示されるので **はい** をタッチして再生を停止させる必要があります。

Gracenote データベース画面



■ **ローカルアップデート(定期更新) をタッチ**



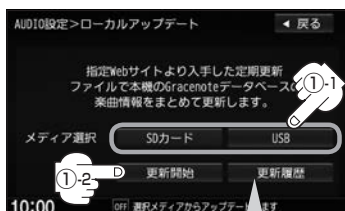
**ローカルアップデート(定期更新)する前に…**

アドバイス

1. ローカルアップデート用専用アプリケーションをパソコンにダウンロードする。
  2. データベースファイルをパソコンにダウンロードする。
  3. ローカルアップデート専用アプリケーションを使用して半角でNVDATA フォルダを作成する。
  4. パソコンにダウンロードしたデータベースファイルをNVDATA フォルダに移動させ、SDカードまたはUSB機器に取り込む。
  5. SD カードまたはUSB機器を本機に挿入／接続する。
- ※ローカルアップデートは情報の取り込みのみを行います。

## ① メディア( SDカード / USB )を選び、更新開始 をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、選んだ方法で本機に情報を取り込みます。



### ⚠ 注意

更新中は他の操作(ソースの切り替え/車のエンジンスイッチ変更/電源を切る/CD・SDカード・USB機器を抜くなど)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

**更新履歴** をタッチすると、SDカードまたはUSB機器からアップデートしたGracenote データベースのバージョンを確認することができます。

### バージョン更新履歴確認画面



お買い上げ時のバージョンを表示

お客様が追加されたデータベースのバージョンを表示

Gracenote データベース検索でここに表示されていないバージョンをアップデートしてください。確認画面に表示できるデータベースのバージョン情報は200個です。それ以上はバージョン情報の古い順に上書き表示されます。



アドバイス

最新のアップデートファイルを更新しても、全てのデータベースが更新されるわけではありません。アップデートをしたい期間のアップデートファイルを全てダウンロードし、アップデートを行ってください。

## ② 取り込み(更新)完了を知らせるメッセージが表示されるので内容を確認し、

**OK** を画面に従ってタッチする。

本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム編集画面またはトラック編集画面で

**データベース再検索** をタッチしてタイトル情報を更新してください。

※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル情報を更新できます。

[⏪] [■データベースから再検索する] L-14、L-21

## ローカルアップデート／カスタムアップデートをする

### ■ カスタムアップデート(個別更新) をタッチ

※SDカード／USB 機器を本機に挿入／接続(準備)しておく必要があります。

[左] 「ディスクやSDカードを入れる／取り出す」A-16

[左] 「USB 機器を接続する」M-9



### データの書き出しをする

新規アルバム表示または、間違っただイトル表示のときにデータの書き出しを行います。

#### □ 新規アルバム(No title表示)のとき

※新規タイトルxxと表示されるアルバムは、自動でアルバム情報の保存を行います。

1. I-15の手順①へ進んでください。

#### □ 間違っただイトルを表示(ミスヒット)しているとき

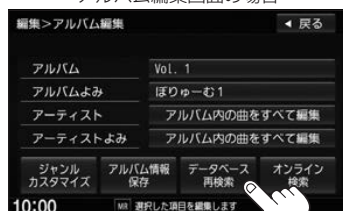
### ■ データベースに複数のタイトル情報がある場合

1. Music Rack ソースでデータベース再検索をする。

アルバム編集画面([左] L-11 手順 **1** ~ **3**)または、トラック編集画面([左] L-19 手順 **1**、**2**)で

**データベース再検索** をタッチする。

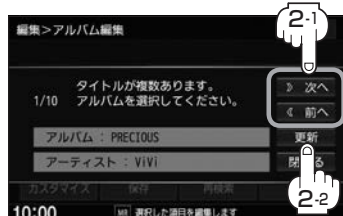
アルバム編集画面の場合



2. 表示したいアルバム名を

**次へ** / **前へ** をタッチして検索し、希望のアルバム名が見つかった場合は **更新** をタッチする。

：タイトル情報が更新されます。



3. I-16の手順 **4** へ進んでください。

※手順2のとき希望のアルバム名がなかった場合は

[左] 「■データベースにタイトル情報がない場合」I-15へ進んでください。

- **データベースにタイトル情報がない場合** ※ Music Rack 再生中は、再生を停止する必要があります。

## 1. Music Rack ソースで **編集** → **曲管理** をタッチする。

：曲管理画面が表示されます。



曲管理画面

## 2. 間違った情報のアルバムをタッチし、

**アルバム編集** をタッチする。

：アルバム編集画面が表示されます。

## 3. **アルバム情報保存** をタッチする。

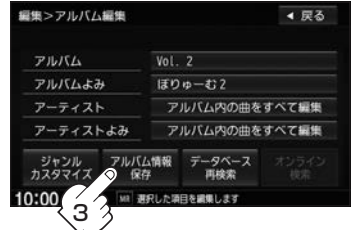
：間違ったアルバム情報を一旦本機に保存します。



## 4. 1-12の手順 **1**、**2** に従って操作し、 手順 **3** のとき **カスタムアップデート(個別更新)** を タッチする。

## 5. 下記手順①へ進んでください。

アルバム編集画面



### ① **SDカード** / **USB** → **書き出し** をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** をタッチするとSDカード／USB機器にタイトル情報のなかったアルバム情報を書き出します。

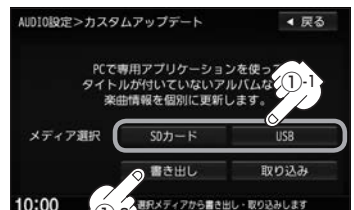
### ② 書き出し完了を知らせるメッセージが表示されるので、内容を確認し、**OK** をタッチする。

### ③ 本機よりSDカード／USB機器を取り外し、パソコンに挿入／接続する。

### ④ パソコンからGracenote 音楽認識サービスに接続し、タイトル情報を取得する。

### ⑤ 取得した情報をSDカード／USB機器に取り込む。

### ⑥ SDカード／USB機器をパソコンより取り外し、本機に挿入／接続する。



## ローカルアップデート／カスタムアップデートをする

### データの取り込みをする

※カスタムアップデート画面を表示している場合は下記手順⑦へ進んでください。

表示していない場合は1-12の手順 **1**、**2** に従って操作し、  
手順 **3** のとき **カスタムアップデート(個別更新)** をタッチする。

- ⑦ **SDカード** / **USB** → **取り込み** → **はい** をタッチする。



：メッセージが表示されるので **はい** をタッチするとSDカード／USB機器より取得した情報を本機に取り込みます。

### ⚠ 注意

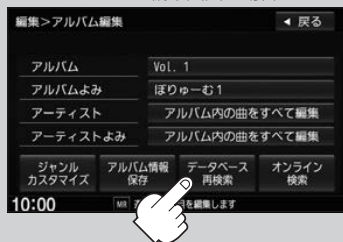
更新中は他の操作(ソースの切り替え／車のエンジンスイッチ変更／電源を切る／CD・SDカード・USB機器を抜くなど)をしないでください。  
他の操作をすると故障の原因となります。

- ⑧ 取り込み完了を知らせるメッセージが表示されるので内容を確認し、**OK** をタッチする。

本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム編集画面またはトラック編集画面で **データベース再検索** をタッチしてタイトル情報を更新してください。

※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル情報を更新できます。

### アルバム編集画面の場合



- 4** 設定を終えるには、**AUDIO** をタッチする。

：現在選択中のソースの再生画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

# Gracenote データベースのデータを初期化する

Gracenote データベースのデータを初期化することができます。

**1** オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

※DVDソース時は **MENU** を2回タッチします。

**2** **設定** → **AUDIO設定** → **Gracenoteデータベース** \*<sup>1</sup> をタッチする。

：Gracenote データベース画面が表示されます。

\* 1…走行中／録音中は選べません。

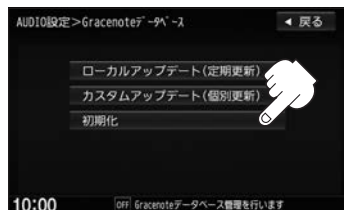
**3** **初期化** をタッチする。

※ Music Rack / SD / USB 機器再生中はメッセージが表示されるので **はい** をタッチして再生を停止させる必要があります。

：メッセージが表示されるので、**はい** を画面に従ってタッチするとデータを消去し、Gracenote データベース画面に戻ります。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は必ずデータの初期化を行ってください。

Gracenote データベース画面

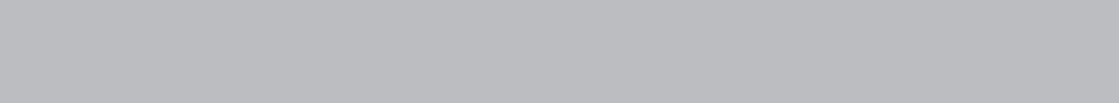


**4** 設定を終えるには、**AUDIO** をタッチする。

：現在選択中のソースの再生画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

- 初期化中は他の操作(ソースを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で **はい** を選ぶと、お客様の今までアップデートしたデータ(ローカルアップデート(定期更新) / カスタムアップデート(個別更新))は消去され、データは元に戻りません。初期化は十分確認のうえ行ってください。





# J

## FM / AM を聞く

FM  
/  
AM

各部のなまえとはたらき	J-2
FM / AM 放送を切り替える	J-3
選局する	J-3
プリセットボタンにメモリーする	J-7
交通情報を受信する	J-8
道路交通情報を聞く	J-8
道路交通情報の受信を止める	J-8
道路交通情報の周波数を切り替える	J-8

# 各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー(☞ A-14)から **FM/AM** をタッチすると、ラジオ画面が表示されます。

FM画面( **エリア** 選択時)



- ① 周波数
- ② 放送局名
- ③ イコライザー設定／選択中のサラウンドマーク
- ④ ステレオ放送受信マーク
- ⑤ 交通情報を受信
- ⑥ FM/AMの切り替え
- ⑦ 現在いるエリアの放送局リストを更新  
( **エリア** をタッチしたときのみ表示)
- ⑧ 放送局リスト画面を表示
- ⑨ イコライザー設定画面を表示
- ⑩ **プリセット** / **エリア表示** / **リスト表示**  
(タッチして選局)
- ⑪ ユーザープリセットした放送局を⑩に表示  
(☞ 下記アドバイス)
- ⑫ 現在地周辺の放送局を⑩に表示
- ⑬ Quick MENUを表示
- ⑭ 1つ前の画面に戻る
- ⑮ 周波数の切り替え

交通情報受信画面



アドバイス

放送局名は、全ての放送局の名称が表示されるわけではありません。

## ユーザープリセットについて

**P1** **P2** それぞれに1～6のボタンがあり、ボタンを長押しすると、現在聞いている放送局をメモリーし、お好みの局リストにすることができます。

## 交通情報について

初期設定では1620 kHzに設定されています。

# FM / AM 放送を切り替える

1

**FM / AM** をタッチする。

: タッチするたびにAM放送↔FM放送を切り替えます。



FM  
/  
AM

## 選局する

1

選局する。

### ■ 手動選局で放送局を選ぶ

ひとつずつ上下する	/  をタッチ : 操作するたびに、FMは0.1 MHz、AMは9 kHzずつ変わります。
連続して上下する	/  を押し続ける : 周波数が早送り／早戻しします。 ※お好みの周波数で指をはなしてください。 ※  /  をしばらく押し続けていると周波数の早戻し／早送りが止まります。

### ■ 自動選局で放送局を選ぶ

① / を長押し(約1秒間)する。

: 自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。

お好みの放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

※自動選局中に / をタッチすると、自動選局は止まります。



• FMステレオ放送を受信すると **STEREO** が表示されます。

• 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

## 選局する

### ■ P1 / P2(ユーザープリセット選局)で放送局を選ぶ

**プリセット** (1～6)にメモリーした放送局を呼び出すことができます。

※あらかじめ **プリセット** (1～6)に放送局をメモリーしておく必要があります。

☞「プリセットボタンにメモリーする」J-7

#### ① P1 または P2 をタッチする。

：選択中モード(FM / AM)のプリセット表示となります。

#### ② 呼び出したい **プリセット** (1～6)をタッチする。

：選んだラジオ放送を受信します。



TOP画面(プリセット表示)



TOP画面(エリア表示)



エリア  
タッチ  
← P1  
/ P2  
タッチ

戻る  
タッチ

放送局リスト  
タッチ

放送局リスト画面



## ■ エリア選局で放送局を選ぶ

現在の車の位置周辺で放送されている放送局を呼び出すことができます。

① **エリア** をタッチする。



：現在地周辺のエリアで放送されている放送局が **エリア表示** (1～12) に表示されます。

② **エリア表示** (1～12) の中で聞きたい放送局をタッチする。

**エリア表示** ボタン  
(1～12)  
※地域によって放送局  
の数は変わります。



：選んだラジオ放送を受信します。



アドバイス

- 表示された放送局が必ず受信されるわけではありません。
- 地域によって放送局の数が異なりますので、全ての **エリア表示** に表示されるとは限りません。
- 放送局名を表示したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、重複した放送局が表示されることがあります。
- エリア表示のまま放置(走行)していた場合に **エリア更新** をタッチするとエリアが更新され、現在地周辺の最新エリアの放送局が表示されます。

## 選局する

### ■ 放送局リスト選局で放送局を選ぶ

受信できる放送局のリストを表示します。

※FM/AMソース以外のとき、自動で放送局をサーチします。

#### ① 放送局リスト をタッチする。



: 受信できる放送局を **リスト表示** に表示します。

#### ② リスト表示 (1~12)の中で聞きたい放送局をタッチする。



: 選んだラジオ放送を受信し、TOP画面に戻ります。

### □ 放送局リスト選局でリストを更新する

手動で車の現在地周辺で放送されている放送局のリストへ更新します。

#### ① リスト更新 をタッチする。



: サーチ中はリスト表示や音声が消え、サーチが完了すると更新された放送局リストが表示されます。受信できる放送局がない場合は、**リスト更新** をタッチする前のリストを表示します。



アトハイス

- リスト更新を行うとエリア選局の放送局名も更新されます。
- 自動で取得した放送局リストが正しく表示されない場合、リスト更新をすることで最新の放送局に更新することができます。

# プリセットボタンにメモリーする

メモリーしたい局を選び、**プリセット** (1～6)にメモリーします。  
FM、AMの各バンドで、P1/P2に6局ずつ、計24局メモリーできます。

**1** プリセットを選ぶ。

**2** ◀▶ をタッチして、メモリーしたい局を選ぶ。

🔊 「■ 手動選局で放送局を選ぶ / ■ 自動選局で放送局を選ぶ」 J-3

**3** **プリセット** (1～6)のうち、メモリーしたいボタンを**プリセット**ボタンの表示がメモリーしたい局の表示に変わるまで長押しする。

**例** 手順 **1** で“P1”を、手順 **2** で“85.1 MHz”を選び、**プリセット** 2にメモリーする場合



**プリセット** ボタン(1～6)



プリセットボタン2にメモリーできた



アドバイス

- すでにプリセットされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き(消去)されます。
- メモリーした放送局を呼び出すには、**P1** または **P2** をタッチし、呼び出したい **プリセット** (1～6) をタッチします。

# 交通情報を受信する

## 道路交通情報を聞く

1

**交通情報** をタッチする。

: 交通情報受信画面になり、  
道路交通情報を受信します。



アドバイス

交通情報画面はAV MENU画面の**交通情報** をタッチ  
しても表示させることができます。

TOP画面



## 道路交通情報の受信を止める

**戻る** をタッチ 最後を選んでいたソースが表示され、交通情報の受信を終了します。

**電源** をタッチ AV電源がOFFになります。

## 道路交通情報の周波数を切り替える

**1620 kHz** をタッチ 周波数が1620 kHzに切り替わります。

**1629 kHz** をタッチ 周波数が1629 kHzに切り替わります。



# K

## CD・MP3 / WMA を聞く

W  
M  
A  
/  
C  
D  
・  
M  
P  
3

各部のなまえとはたらき	K-2
未録音CDを挿入したとき	K-3
好きなフォルダを選ぶ (MP3 / WMAの場合)	K-3
好きなトラックを選ぶ (CD・MP3 / WMAの場合)	K-4
オンライン検索をする	K-5

# 各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー( A-14)から **CD/DVD** をタッチすると、CD・MP3/WMA ファイル再生画面が表示されます。

CD再生画面( をタッチ時)



- ① 再生状態マーク  
(▶:通常再生 ▶▶:早送り ◀◀:早戻し)
- ② 再生時間
- ③ トラック名/ファイル名
- ④ アーティスト名/アルバム名/ジャンル名\*1  
/フォルダ名\*2
- ⑤ イコライザー設定/選択中のサラウンドマーク
- ⑥ 再生モードマーク
- ⑦ 再生ファイルマーク
- ⑧ 録音開始画面を表示
- ⑨ 再生モードを選択
- ⑩ CDタイトル情報を取得
- ⑪ Quick MENUを表示
- ⑫ トラックリストを表示
- ⑬ 再生中トラックの詳細情報表示
- ⑭ イコライザー設定画面を表示
- ⑮ 前後のフォルダに移動

MP3/WMA再生画面( をタッチ時)



- \* 1…CD再生時
- \* 2…MP3/WMA再生時



アドバイス

- 録音(REC)中に他ソースよりCDソースにした場合は、録音画面になります。
  - 1枚のディスクに音楽データとMP3/WMAデータが混在する場合はMP3/WMAデータは再生しません。
  - アーティスト名/トラック名/アルバム名が表示しきれない場合はタッチするとスクロールします。スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
  - ディスク内のCD-TEXT情報と、Gracenoteデータベースの検索結果によって再生時の表示は以下の様になります。
    - ・ ディスクにCD-TEXT情報があれば、トラック名/アーティスト名/アルバム名はCD-TEXTが優先して表示されます。ジャンルは空欄となります。
    - ・ CD-TEXT情報がなくGracenoteデータベースにヒットしている場合は、Gracenoteデータベースのトラック名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名が表示されます。
    - ・ ディスクにCD-TEXT情報がなくGracenoteデータベースにもヒットしなければ、アーティスト名/アルバム名は“No Title”と表示されます。
  - 本機へ録音されるタイトル情報はGracenoteデータベースにヒットしている場合のみであり、CD-TEXT情報は反映されません。
  - CD再生中のリスト表示はGracenoteデータベースにヒットしている場合はトラック名が表示され、ディスクにCD-TEXT情報がある場合はCD-TEXT情報を優先してリスト表示されます。どちらの情報もない場合は“TRACK1…”と表示され、タイトル表示されません。
- ※市販されているほとんどの音楽CDにはCD-TEXT情報は入っていません。
- トラック名/アーティスト名/アルバム名の表示が実際と異なって表示される場合があります。

# 未録音CDを挿入したとき

## ※ CDソースの場合

Music Rackに1曲も録音していない音楽CDを挿入すると、録音方法が自動録音に設定されている場合、再生と同時にMusic Rackへ全曲の録音を開始します。



録音を停止したい場合は、**録音中止** をタッチ



- Music Rackに録音すれば車内がCDであふれることもなく、ディスクの交換の手間も省け便利です。Music Rackへ録音した曲は、再生選択や削除などの編集も可能です。  
【 「アルバムリストの編集(曲管理)」L-11】
- 音楽CD以外(MP3/WMAなど)は録音(REC)できません。
- 未録音CDが本機に挿入された状態で他のオーディオソースからCDソースにした場合や、CDソースでOFF→ONにした場合は再度録音が始まります。(自動録音設定時)
- 自動録音/手動録音は変更することができます。【 I-3】
- 手動録音の場合は、CDソースで録音前にオンライン検索でタイトル情報を取得することができます。
- 手動録音の場合は、録音する曲を選んだり、録音音質を変更することができます。  
【 「音楽CDを録音する」I-4】

WMA  
CD・MP3

## 好きなフォルダを選ぶ (MP3 / WMAの場合)

ディスクの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1

**フォルダ** / **フォルダ** をタッチする。

前のフォルダに戻る **フォルダ** をタッチ

次のフォルダに進む **フォルダ** をタッチ



# 好きなトラックを選ぶ (CD・MP3 / WMAの場合)

トラックを一覧表示させ、再生させることができます。

## 1

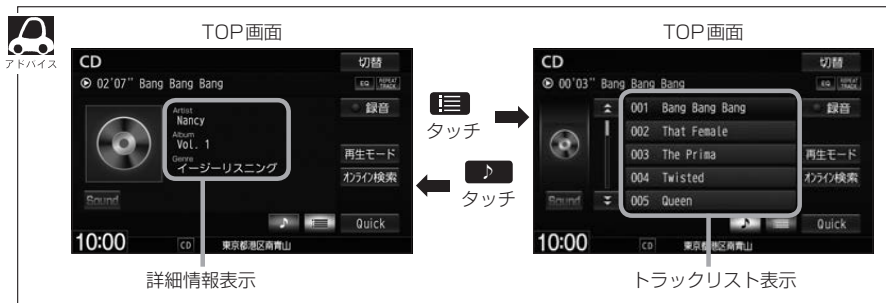
 をタッチする。

：トラックリストが表示されます。

※MP3 / WMAモードの場合は、再生しているフォルダのファイル(曲)がトラックリストに表示されます。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は手順 **1** を省略することができます。

TOP画面(詳細情報表示)



## 2



再生したいトラックをタッチする。

：選んだトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示)



アドバース

-  /  をタッチしてトラックを選ぶこともできます。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
  - ※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
  - ※走行中はスクロールしません。
- CDソース時のトラックリストについて
  - ・ CD-TEXT 情報または Gracenote データベースタイトル情報が表示されます。
  - ・ タイトル情報がない場合は、TRACK 1、TRACK 2、TRACK 3……と表示されます。

# オンライン検索をする

## ※ CD ソースの場合

Gracenote データベースにヒットしない新譜などのアルバムや、異なったタイトル情報が検索されたアルバムの情報を、インターナビ用データ通信 USB を利用して Gracenote 音楽認識サービスより個別に取得できます。

1

### オンライン検索 をタッチする。

：インターナビ用データ通信 USB を利用したデータ通信 (接続) を開始します。

※接続に成功すると Gracenote 音楽認識サービス (サイト) より、タイトル情報を取得します。

※取得をやめる場合は、メッセージ表示中に **中止** をタッチしてください。

(タイトル情報更新中に **中止** は選べません。)

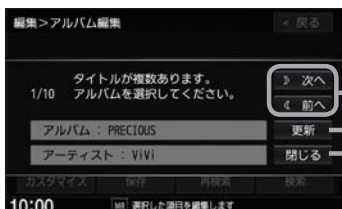


W  
C  
D  
A  
・  
M  
U  
S  
I  
C  
R  
A  
C  
K



アドハイス

- 新作 CD などは、情報が取得できない場合があります。
- オンライン検索は、CD ソースまたは Music Rack ソースから行うことができますが、録音後に CD ソースでオンライン検索をしても Music Rack ソースには反映されません。
  - ※録音前に CD ソースでオンライン検索をしておくと Music Rack ソースでもタイトル情報が反映されます。
- 録音後に CD ソースでオンライン検索した場合は Music Rack ソースではオンライン検索をしなくてもデータベース再探索をしてタイトル情報を更新することができます。
- 電波状況や情報のデータ量によっては、ダウンロードに時間がかかる場合があります。
- 以下の場合は、オンライン検索は使用できません。
  - ・他の通信を行っているとき
  - ・接続しているインターナビ用データ通信 USB の圏外に車が移動したとき
  - ・トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 情報のデータ量や電波状況によっては、情報の取得に時間がかかる場合があります。
- 情報取得が終了すると、自動的に通信回線は切断されます。
- 情報取得中に通信が途切れた場合は、再度データを取得していただくことになります。
- 必ずしも正しいタイトル情報が表示されるわけではありません。該当する情報が取得できない場合もあります。
- タイトル情報が複数ある場合は、好きなアルバムを選ぶことができます。



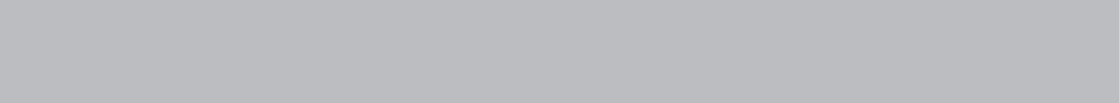
1

次へ / 前へ をタッチして次のアルバムを表示

2

アルバムを選んだら **更新** をタッチ

**閉じる** をタッチすると CD ソース TOP 画面に戻る。



# L

## Music Rackを使う

各部のなまえとはたらき	L-2
好きなトラックまたはアルバムを選ぶ	L-3
選曲モードより選ぶ	L-5
アルバムリストの編集(曲管理)	L-11
アルバム編集をする	L-11
再生選択をする	L-15
お気に入り登録をする	L-16
ジャケット写真を登録する	L-17
削除する	L-18
トラックリストの編集(曲管理)	L-19
トラック編集をする	L-19
再生選択をする	L-22
お気に入り登録をする	L-23
削除する	L-23
お気に入りを管理する	L-24
再生中の曲をお気に入り登録する	L-26
再生中の曲のジャンルを設定する	L-28

# 各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー( [A-14] )から **Music Rack** をタッチすると、Music Rack再生画面が表示されます。

※ CDから1曲も録音(REC)していない場合、Music Rackを聞くことはできません。

CDからの録音については [A-14] 「音楽CDを録音する」I-4

Music Rack再生画面(▶)をタッチ時



- 再生状態マーク  
(▶:通常再生 ▶▶:早送り ◀◀:早戻し)
- 再生時間
- 選曲モード
- トラック名
- イコライザー設定/選中のサラウンドマーク
- 再生モードマーク
- ジャケット写真  
(ジャケット写真が付加されている場合のみ)
- イコライザー設定画面を表示
- 選曲モードを選択
- 再生モードを選択
- アルバムやトラックの編集/削除、ジャンル変更、再生選択、お気に入り管理
- 再生中のアルバムやトラックをお気に入り登録など
- アーティスト名/アルバム名/ジャンル名
- 再生中トラックの詳細情報表示
- トラックリストを表示
- アルバムリストを表示
- Quick MENUを表示



アドバース

● 走行中は以下の機能が制限されます。

**編集 登録** : 操作できません。

**選曲モード** : 一部操作ができなくなります。

- トラック名/ジャンル名/アーティスト名/アルバム名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アルバム名が記録されていない場合は、“新規アルバム XXXXXXXX”と表示されます。(Xには西暦・月日を表示)
- 該当するジャンル名がない場合は“その他”と表示されます。
- アーティスト名が記録されていない場合は、“新規アーティスト”と表示されます。
- トラック名/アーティスト名/アルバム名が表示しきれない場合は、タッチするとスクロールし、見られるようになります。スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- ジャケット写真の登録方法については [A-14] 「ジャケット写真を登録する」L-17



# 好きなトラックまたはアルバムを選ぶ

選曲モードで選んだボタンのトラックまたはアルバムをリストより選択再生させることができます。





1

 または  をタッチする。

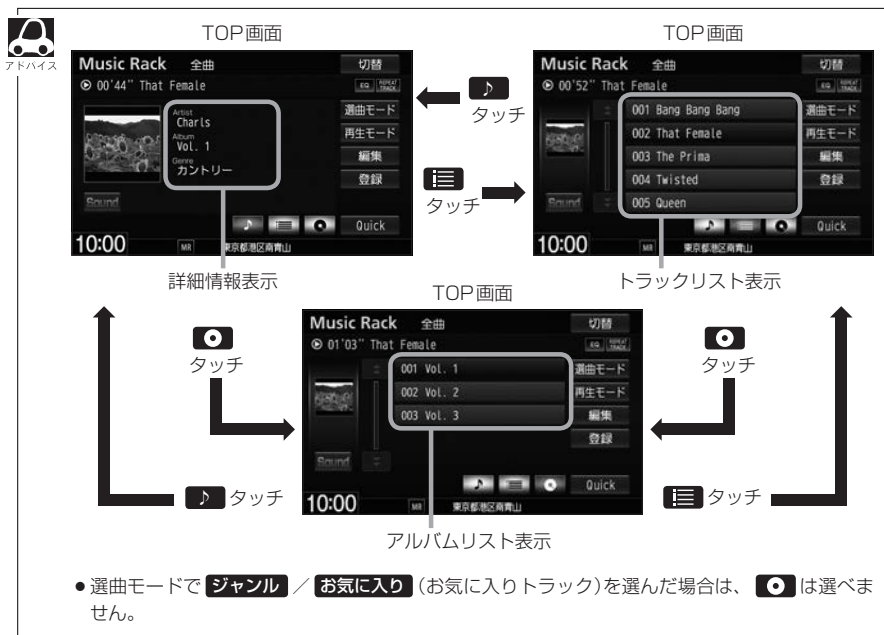
※すでに表示したいリスト表示になっている場合は手順 1 を省略することができます。

TOP画面(詳細情報表示時)



  <small>アドバイス</small>	<p>トラックリストを表示</p> <p>選曲モードで選んだボタンのトラックリスト表示となります。</p>
  <small>アドバイス</small>	<p>アルバムリストを表示</p> <p>選曲モードで選んだボタン(全曲/アーティスト)のアルバムリスト表示となります。          ※選曲モードでアルバムを選んだ場合は全てのアルバム表示となります。</p>

Music Rack



## 好きなトラックまたはアルバムを選ぶ

2

再生したいトラックまたはアルバムをタッチする。

：選んだリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示時)



アドバイス

- [⏮] / [⏭] をタッチしてトラックを選ぶこともできます。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。  
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)  
※走行中はスクロールしません。

# 選曲モードより選ぶ

本機はCDの録音と同時に Gracenote 音楽認識サービスにより、該当する選曲モードの各ボタン(全曲/アルバム/アーティスト/ジャンル)に自動で振り分けます。選曲モード内はさらに細かく分かれ管理されます。聞きたい曲を選曲モードから絞り込んで検索できるので便利です。

※録音された音楽CDが Gracenote データベースでタイトル情報が取得されている場合に限りです。

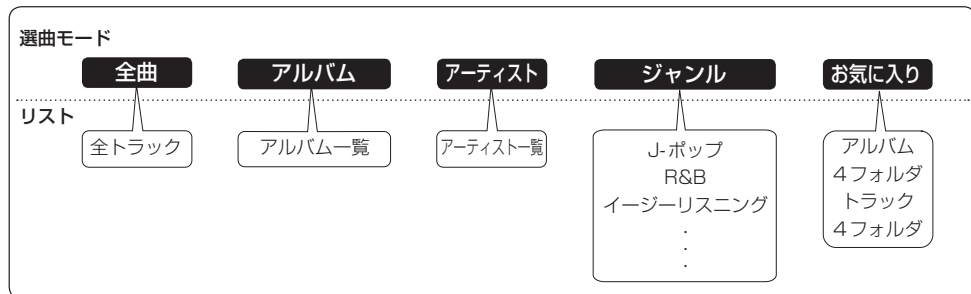
録音は [F] I-4、Gracenote データベースの更新は [F] I-10

また、本機のお好みの曲だけを集めた“お気に入り”ボタンもあります。

※あらかじめお気に入り登録をしておく必要があります。

[F] 「再生中の曲をお気に入り登録する」L-26

## Music Rack ソースイメージ図



※アルバムやトラックの削除/再生選択を行うと、トラック情報画面にしたとき選曲モードは自動的に“全曲”となります。(編集前の選曲モードの再生リストを継続しません。)

## 選曲モードより選ぶ

1

**選曲モード** をタッチする。

: 選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細情報表示時)



2

選曲モードより選曲する方法を選び、  
タッチする。

※走行中は、**全曲** 以外は操作できません。

選曲モード画面



アドバイス

- 録音した曲数が増えるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- **再生中画面** をタッチするとTOP画面に戻ります。

### 走行中のリストの操作について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作はできません。
- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になる場合があります。

■ **全曲** をタッチ

: TOP画面が表示され、リスト一番上の曲が再生されます。

■ **アルバム** をタッチ

: アルバムリストが表示されます。

- ① 再生したいアルバムをタッチする。      ② 再生したいトラックをタッチする。



: 選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。



: 選んだ曲を再生します。

M  
R  
a  
c  
k



アドバイス

アルバムリスト表示(①)のとき、表示されるリストの並び順を変えることができます。

1. **登録順** をタッチする。

: 本機に登録(録音)した順にリスト一番上より新しいものが表示されます。

※名前順表示に戻したい場合は **名前順** をタッチしてください。アルバム名のみ(“アルバムよみ”)が入っていないと正しく名前順に表示されません。アルバム名のみが入っているものをリストより名前順に並び替え、さらにその下により名が入っていないものをSHIFT-JIS順に並び替えて表示します。(アルバムの編集は「**音**」L-11)

※お買い上げ時は名前順表示となっています。(登録順表示にしても他の画面にするとリストは名前順表示に戻ります。)

登録順表示の場合



## 選曲モードより選ぶ

### ■ **アーティスト** をタッチ

：アーティストリストが表示されます。

#### ① 再生したいアーティストを タッチする。

名前順表示の場合



：選んだアーティストのアルバムが表示されます。

#### ② 再生したいアルバムをタッチする。

アルバムリスト



：選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

#### ③ 再生したいトラックをタッチする。

トラックリスト



：選んだ曲を再生します。



アドバイス

#### 1. **登録順** をタッチする。

：本機に登録(録音)した順にリスト一番上より新しいものが表示されます。

※名前順表示に戻したい場合は **名前順** をタッチしてください。アーティスト名のよみが入っているものをリスト上より名前順に並び替え、さらにその下によみが入っていないものをSHIFT-JIS順に並べ替えて表示します。Gracenoteデータベースにヒットし再生画面で正しく表示されている場合でもアーティスト名のよみ("アーティストよみ"の項目を選び、編集画面にしたとき)に何も入っていないとSHIFT-JIS順表示となります。(アルバム/アーティストの編集は「**設定**」L-11)

※お買い上げ時は名前順表示となっています。(登録順表示にしても他の画面にするとリストは名前順表示に戻ります。)

登録順表示の場合



■ **ジャンル** をタッチ

: ジャンルリストが表示されます。

- ① 再生したいジャンルをタッチする。      ② 再生したいトラックをタッチする。



: 選んだジャンルのトラックリストが表示されます。



: 選んだ曲を再生します。



アドバイス

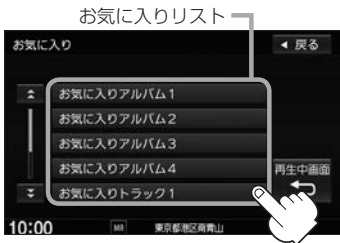
- トラックリストはGracenote データベースにヒットした(タイトル情報がある)場合にトラックを表示します。
- トラックのジャンル情報はお客様の主観にあわせて設定しなおすことができます。  
🔗 「再生中の曲のジャンルを設定する」L-28

Music Rack

■ **お気に入り** をタッチ

: お気に入りリストが表示されます。

- ① 再生したいお気に入りアルバム 1～4  
 またはお気に入りトラック 1～4を  
 タッチする。



アドバイス

- お気に入り登録をしていないと、手順 1.  
 (🔗 L-10)以降の操作はできません。  
🔗 「再生中の曲をお気に入り登録する」L-26

## 選曲モードより選ぶ

### □ お気に入りアルバム1 をタッチ

：お気に入りアルバム1に収録されているアルバムリストを表示します。

#### 1. 再生したいアルバムをタッチする。



：選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。



#### 2. 再生したいトラックをタッチする。



：選んだ曲を再生します。

### □ お気に入りトラック1 をタッチ

：お気に入りトラック1に収録されているトラックリストが表示されます。

#### 1. 再生したいトラックをタッチする。



：選んだ曲を再生します。

## 3

### 再生中画面 をタッチする。

：TOP画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

ジャンルリスト(📁 L-9)、お気に入りリスト(📁 L-9)で再生したいジャンル、お気に入り曲を選んだとき該当するトラックがない(Gracenoteデータベースにヒットしない、またはお気に入り登録していない)場合、リストには何も表示されません。



# アルバムリストの編集(曲管理)

アルバム名の変更や再生選択、お気に入り登録、アルバムの削除などを行うことができます。また、ジャンルの変更やデータベースの再検索なども行うことができます。

## アルバム編集をする

1

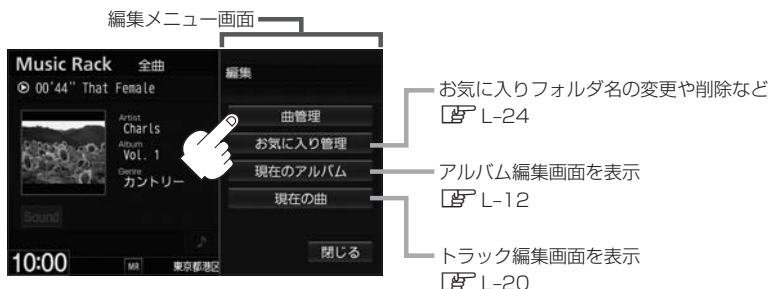
**編集** をタッチする。

: 編集メニューが表示されます。



2

編集メニューより **曲管理** をタッチする。



: 曲管理画面が表示されます。

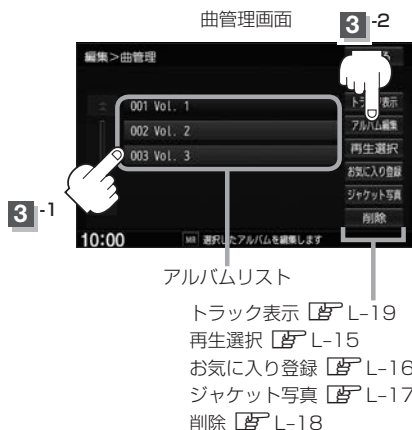
※ Music Rack再生中は編集メニューのボタンを選ばせん。

**はい** をタッチして再生を停止してください。

3

編集したいアルバムを選び、  
**アルバム編集** をタッチする。

: アルバム編集画面が表示されます。



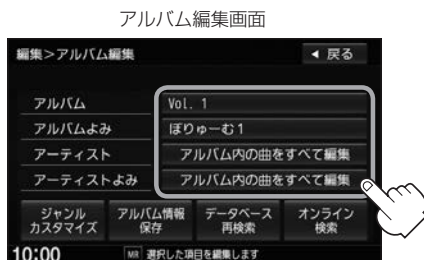
## アルバムリストの編集(曲管理)

### ■ タイトルの編集をする

※アルバム名/アーティスト名や、アルバム名/アーティスト名の読みがな(読みかた)を編集することができます。

#### ① 編集したい項目をタッチする。

: タイトル編集画面が表示されます。



アドバイス

- アーティスト名( **アルバム内の曲をすべて編集** )は、誤った名前を表示したりヒットしなかった場合に編集(入力)します。再生画面に正しく表示されていても編集画面にすると情報なし(未表示)の場合があります。その場合は名前順検索時に正しく検索できませんのでアーティスト名を編集画面にて入力してください。  
※選んでいるアルバムのアーティスト名が一括で変更となります。
- アルバム編集画面の情報はアルバムリスト画面(L-7) / アーティストリスト画面(L-8)の名前順検索の情報となります。
- アーティスト名 / アーティスト名の読みがなを入力してもアルバム編集画面には表示されません。変更状態はトラック編集画面(L-19)から確認することができます。  
※再生画面(TOP画面の詳細表示)からアーティスト名の確認ができます。
- 編集によって変えてしまったタイトルを元に戻す(入力前の情報に戻したい)場合は **データベース再検索** または **オンライン検索** をタッチしてください。

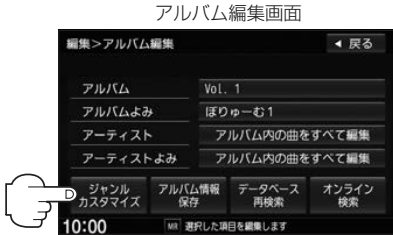
#### ② 入力する。

※入力できる文字数は全角32(半角64)文字です。

## ■ ジャンルを変更する

※本機によって振り分けられたジャンルを変えたい場合に使用します。

- ① **ジャンルカスタマイズ** をタッチする。



: ジャンルカスタマイズ画面が表示されます。

- ② **好きなジャンルボタン**をタッチする。

※ジャンルの種類は [L9] L-9 アドバイス

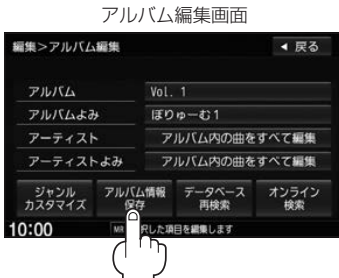


: 選んだアルバムのジャンルは変更され、アルバム編集画面に戻ります。

## ■ アルバム情報を保存する

※本機に収録されていないタイトル情報を本機の Gracenote データベースフォルダに保存します。

- ① **アルバム情報保存** をタッチする。



: アルバム情報を保存し、アルバム編集画面に戻ります。



アドバイス

保存した情報はカスタムアップデートをすることによって未収録だったタイトルを付加(取得)することができます。

### カスタムアップデート(個別更新)

1. Gracenote 音楽認識サービスよりタイトル情報を取得する。([L15] L-15 ①~⑥)
2. データベース再検索を行って取り込んだタイトル情報を本機で反映する。([L16] L-16 ⑦)

## アルバムリストの編集(曲管理)

### ■ データベースから再検索する

#### ① データベース再検索 をタッチする。



※誤ったタイトル(アルバム名/アーティスト名)が表示されている場合に再検索によって正しいタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)

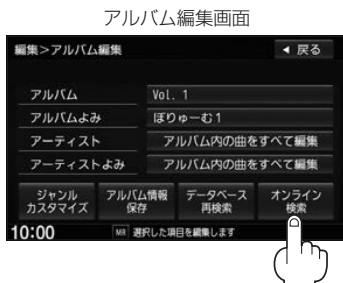
編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したり、新たに取り込んだ情報の書きかえなどをする場合に使用します。

: タイトル情報を更新し、アルバム編集画面に戻ります。

### ■ オンライン検索する

※タイトルがヒットしていない場合や誤ったタイトル(アルバム名/アーティスト名)が表示されている場合にオンライン検索によって正しいタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したりする場合に使用します。

#### ① オンライン検索 をタッチする。



: データ通信(接続)を開始し、接続に成功するとGracenote 音楽認識サービス(サイト)よりタイトル情報を取得・更新してアルバム編集画面に戻ります。

※タイトル情報の取得をやめる場合は **中止** をメッセージ表示中にタッチしてください。(タイトル情報更新中は **中止** は選べません。)

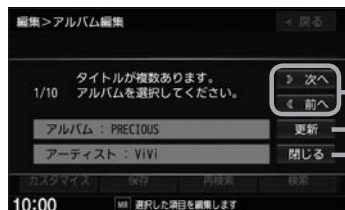


アルバム

データベース再検索/オンライン検索をしたとき、タイトル情報が複数ある場合は好きなアルバムを選ぶことができます。

※データベースにヒットしなかった場合は正しいタイトルが入手できない場合があります。

#### タイトル複数選択画面



1  
次へ / 前へ をタッチして次のアルバムを表示させることができます。

2  
上書きするアルバムが決まったら **更新** をタッチします。

**閉じる** をタッチするとアルバム編集画面に戻ります。

**再生選択をする**

✓マークのアルバムのみ再生させることができます。

**1** L-11の手順**1**、**2**に従って操作する。

: 曲管理画面が表示されます。

**2** **再生選択** をタッチする。

: 再生選択画面が表示されます。

曲管理画面



**3** 再生させたくないアルバムを選び、**決定** をタッチする。

再生選択画面



アルバムを一括で選択  
(全てのアルバムにチェックマーク(✓)が付きます。)

選んだアルバムを取り消し  
(全てのアルバムのチェックマーク(✓)を消します。)

アルバムをタッチするたびに✓表示の有無を切り替え

□表示: このアルバムは再生されません。

✓表示: このアルバムは再生されます。

: 曲管理画面に戻ります。



- ✓マークを外して再生しない設定にしても、本機内の音楽(アルバム)は存在したままとなります。また、ジャンル/お気に入りのリストには反映されません。
- ✓マークを外して再生しない設定にしても、選曲モードでアーティスト名は表示されます。
- 本機の登録アルバム数が100以上の場合、再生選択画面に**前へ** / **次へ**が表示されます。  
※ **前へ** / **次へ** をタッチして100アルバムごとの再生選択をしてください。

## アルバムリストの編集(曲管理)

### お気に入り登録をする

※アルバムリスト(☞ L-11)より好きなアルバムを選び、お気に入り登録することができます。

#### 1 L-11の手順1、2に従って操作する。

: 曲管理画面が表示されます。

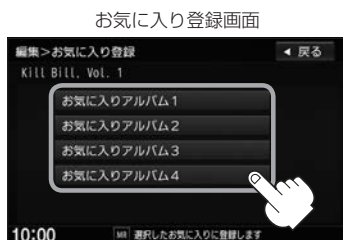
#### 2 お気に入り登録したいアルバムを選び、 お気に入り登録 をタッチする。

: お気に入り登録画面が表示されます。



#### 3 登録したい場所(お気に入りアルバム1~4) をタッチする。

: 選んだお気に入りアルバムにアルバムが登録され、  
曲管理画面に戻ります。



アドバイス

- 1つの“お気に入りアルバム”に登録できるアルバム数は200です。合計800アルバムの登録が可能です。
- トラックリストより好きなトラックを選び、お気に入り登録するには ☞ L-23
- 再生中の曲(アルバム)をお気に入り登録することもできます。  
☞ 「再生中の曲をお気に入り登録する」L-26

**ジャケット写真を登録する**

※メディアに保存している画像をアルバムのジャケット写真として登録し表示させることができます。

**1** L-11の手順**1**、**2**に従って操作する。

: 曲管理画面が表示されます。

**2** 表示したいアルバムを選び、**ジャケット写真**をタッチする。

: メディア選択画面が表示されます。



**3** 登録したい画像データが入ったメディアを選び、**ジャケット写真を選択する**をタッチする。

: フォルダ選択画面が表示されます。



**4** 登録したいフォルダをタッチする。

: 画像選択画面がサムネイル表示されます。



Music Rack

## 5 登録したい画像をタッチする。

: ジャケット写真として登録され、メディア選択画面に戻ります。

※選んだアルバムに画像がすでに登録されている場合はメッセージが表示されるので

**はい** / **いいえ** を選んでください。



サムネイル表示



登録した画像



アドバイス

- Music Rackのアルバムへ登録できる画像はJPEG形式のみです。
- 登録するジャケット写真は176×176ピクセル以上、1024×1024ピクセル以下の画像を推奨します。
  - ※ 176×176ピクセル以下の画像は表示エリアより小さく表示されます。
  - ※ 16×16ピクセル未満の画像は登録できません。

## 削除する

※アルバムを削除することができます。

## 1 L-11の手順1、2に従って操作する。

: 曲管理画面が表示されます。

## 2 削除したいアルバムを選び、

**削除** をタッチする。

: メッセージが表示されるので **はい** をタッチしてください。

※削除しない場合は **いいえ** をタッチしてください。



**注意**

削除中は他の操作(ソースを切り替えたり車のエンジンスイッチの変更)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

※アルバムを削除すると、お気に入り登録したアルバムやトラックも削除されます。



# トラックリストの編集(曲管理)

アーティスト名/トラック名の変更や、再生選択、お気に入り登録、トラックの削除をすることができます。

## トラック編集をする

- 1 L-11の手順 **1**、**2**に従って操作し、編集したいアルバムを選び、**トラック表示** をタッチする。

：曲管理のトラック表示画面が表示されます。



- 2 編集したいトラックを選び、**トラック編集** をタッチする。

：トラック編集画面が表示されます。

トラックリスト



再生選択 [L-22]

お気に入り登録 [L-23]

削除 [L-23]

## トラックリストの編集(曲管理)

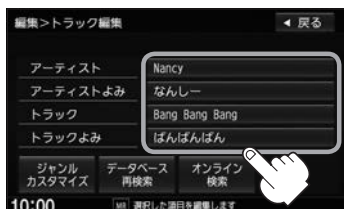
### ■ タイトルの編集をする

※アーティスト名/トラック名や、アーティスト名/トラック名の読みがな(読みかた)を編集することができます。

#### ① 編集したい項目をタッチする。

: タイトル編集画面が表示されます。

トラック編集画面



- アーティスト名は、誤った名前を表示したりヒットしなかった場合に編集(入力)します。(再生画面に正しく表示されていても編集画面にすると情報なし(未表示)の場合があります。その場合は名前順検索時に正しく検索できませんのでアーティスト名を編集画面にて入力してください。)
- トラック編集画面の情報はアーティストリスト画面(L8<sup>LP</sup> L-8)の名前順検索の情報となります。アーティスト名の読みが入っているものをリスト上より名前順に並び替え、さらにその下によりが入っていないものをSHIFT-JIS順に並び替えて表示します。
- 編集によって変えてしまったタイトルを元に戻す(入力前の情報に戻したい)場合は **データベース再検索** または **オンライン検索** をタッチしてください。

#### ② 入力する。

### ■ ジャンルを変更する

※本機によって振り分けられたジャンルを変えたい場合に使用します。

#### ① **ジャンルカスタマイズ** をタッチする。

トラック編集画面



: ジャンルカスタマイズ画面が表示されます。

#### ② **お好きなジャンルボタン** をタッチする。

ジャンルカスタマイズ画面



: 選んだトラックのジャンルは変更され、トラック編集画面に戻ります。

## ■ データベースから再検索する

- ① **データベース再検索** をタッチする。



※誤ったタイトル(アーティスト名/トラック名)が表示されている場合に再検索によって正しいタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したり、新たに取り込んだ情報の書きかえなどをする場合に使用します。

：タイトル情報を更新し、トラック編集画面に戻ります。

## ■ オンライン検索する

※タイトルがヒットしていない場合や誤ったタイトル(アーティスト名/トラック名)が表示されている場合にオンライン検索によって正しいタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したりする場合に使用します。

- ① **オンライン検索** をタッチする。



：データ通信(接続)を開始し、接続に成功すると Gracenote 音楽認識サービス(サイト)よりタイトル情報を取得・更新してトラック編集画面に戻ります。

※タイトル情報の取得をやめる場合は **中止** をメッセージ表示中にタッチしてください。(タイトル情報更新中は **中止** は選べません。)



アドバイス

- トラック編集でオンライン検索を行っても、現在表示されているトラックしかタイトルは更新されません。オンライン検索はアルバム編集画面(☞ L-14)で行うことをおすすめします。
- データベース再検索/オンライン検索をしたとき、タイトル情報が複数ある場合はお好きなアルバム名を選ぶことができます。☞ L-14
- オンライン検索は☞ K-5 アドバイス

## トラックリストの編集(曲管理)

### 再生選択をする

✓マークのトラックのみ再生させることができます。

1

L-11の手順**1**、**2**に従って操作し、  
編集したいアルバムを選び、**トラック表示**をタッチする。

: トラック表示画面が表示されます。

2

**再生選択**をタッチする。

: 再生選択画面が表示されます。

トラック表示画面



3

再生させたくないトラックを選び、**決定**をタッチする。

再生選択画面



トラックを一括で選ぶことができます。  
(全てのトラックにチェックマーク(✓)が付きます。)

選んだトラックをやめる(取り消す)ことができます。  
(全てのトラックのチェックマーク(✓)を消します。)

トラックをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。

□表示: このトラックは再生されません。

✓表示: このトラックは再生されます。

: 曲管理のトラック表示画面に戻ります。



アドバイス

- ✓マークを外して再生しない設定にしても、本機内の音楽(トラック)は存在したままとります。また、ジャンル/お気に入りのリストには反映されません。
- ✓マークを外して再生しない設定にしても、選曲モードでアルバム名/アーティスト名は表示されます。

## お気に入り登録をする

※トラック表示画面より好きなトラックを選び、お気に入り登録することができます。

- 1 L-11の手順**1**、**2**に従って操作し、編集したいアルバムを選び、**トラック表示**をタッチする。

：トラック表示画面が表示されます。

- 2 お気に入り登録したいトラックを選び、**お気に入り登録**をタッチする。

：お気に入り登録画面が表示されます。



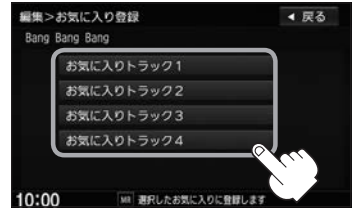
- 3 登録したい場所(お気に入りトラック1~4)をタッチする。

：選んだお気に入りトラックにトラックが登録され、曲管理のトラック表示画面に戻ります。



- 1つの“お気に入りトラック”に登録できるトラック数は200です。合計800曲の登録が可能です。
- アルバムリストより好きなアルバムを選び、お気に入り登録するには **L-11**、**L-16**
- 再生中の曲(アルバム)をお気に入り登録することもできます。**L-26**「再生中の曲をお気に入り登録する」

## お気に入り登録画面



Music

## 削除する

※トラックを削除することができます。

- 1 L-11の手順**1**、**2**に従って操作し、編集したいアルバムを選び、**トラック表示**をタッチする。

：トラック表示画面が表示されます。

- 2 削除したいトラックを選び、**削除**をタッチする。

：メッセージが表示されるので**はい**をタッチしてください。

※削除しない場合は**いいえ**をタッチしてください。

※トラックを削除すると、お気に入り登録したトラックも削除されます。

## トラック表示画面



削除中は他の操作(ソースを切り替えたり車のエンジンスイッチの変更)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

# お気に入り入りを管理する

お気に入りフォルダ(お気に入りアルバム1~4／お気に入りトラック1~4)の名前の変更やお気に入りフォルダ内のアルバム／トラックを削除をすることができます。

1

**編集** をタッチする。

：編集メニューが表示されます。



2

編集メニューより **お気に入り管理** をタッチする。

：お気に入り管理画面が表示されます。

※ Music Rack 再生中は編集メニューのボタンを選べません。

**はい** をタッチして再生を停止してください。

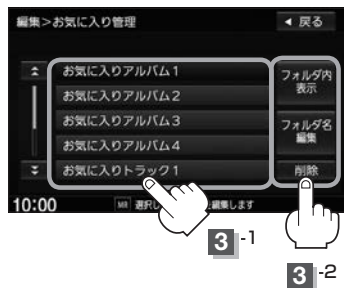
編集メニュー画面



3

編集したいお気に入りフォルダを選び、  
操作したい項目をタッチする。

お気に入り管理画面



3-1

3-2

## ■ フォルダ内表示 をタッチ

：フォルダ内表示画面が表示されます。

- ① 削除するには削除したいアルバムまたはトラックを選び、**削除**をタッチする。

フォルダ内表示画面



L-24手順 3 で選んだフォルダ内の情報(内容)を表示

※選んだお気に入りフォルダ内の確認とアルバムまたはトラックの削除をすることができます。

- ② メッセージが表示されるので**はい**をタッチする。

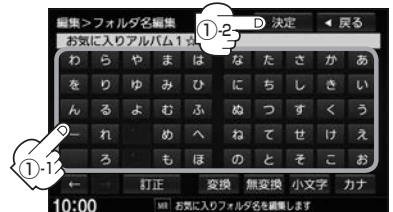
：選んだアルバムまたはトラックを削除し、フォルダ内表示画面に戻ります。

## ■ フォルダ名編集 をタッチ

：お気に入りフォルダ名編集画面が表示されます。

- ① 50音パレットを使って入力し、**決定**をタッチする。

※フォルダ名を変更することができます。



## ■ 削除 をタッチ

- ① メッセージが表示されるので**はい**をタッチする。

：選んだお気に入りフォルダ内の曲を全て削除し、お気に入り管理画面に戻ります。

※選んだお気に入りフォルダ内の曲を一括で削除することができます。



**注意** 削除中は他の操作(ソースを切り替えたり車のエンジンスイッチの変更)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

# 再生中の曲をお気に入り登録する

再生中の曲をお気に入り登録してオリジナルリスト(お気に入りのアルバムだけを集めた“お気に入りアルバム”／お気に入りの曲だけを集めた“お気に入りトラック”)を作成することができます。

1

**登録** をタッチする。

：登録メニュー画面が表示されます。



2

**お気に入り** をタッチする。

登録メニュー画面



1曲またはアルバムのジャンルを変えたいときに使用  
[P L-28]

：お気に入り登録画面が表示されます。

※ Music Rack 再生中はお気に入り登録できません。

**はい** をタッチして再生を停止してください。

3

再生中トラックのアルバムを登録したい場合は  
**お気に入りアルバム1** ～ **お気に入りアルバム4** の中から、  
再生中トラックを登録したい場合は  
**お気に入りトラック1** ～ **お気に入りトラック4** の中から  
登録したい場所をタッチする。

：選んだお気に入りフォルダに登録され、TOP画面に戻ります。

お気に入り登録画面



アルバム名／トラック名を表示  
(長い場合は途中までの表示となります。)





アドバイス

- 1つのアルバムまたはトラックに登録できる数は200アルバムおよび200トラックです。合計800アルバムおよび800曲の登録が可能です。
- お気に入りフォルダの名前を変更したり登録したアルバムやトラックを削除することができます。  
 「お気に入りを管理する」L-24、
- 再生していない曲をリストより選んでお気に入り登録することもできます。
  - ・ アルバムを登録するときは  
 「**お気に入り登録をする**」L-16
  - ・ トラックを登録するときは  
 「**お気に入り登録をする**」L-23

## お気に入りフォルダ(お気に入りリスト)の構成

お気に入りアルバム1		
<input type="radio"/> フォルダ	200アルバム (200CD)	4つのアルバム フォルダ
お気に入りアルバム2		
<input type="radio"/> フォルダ	200アルバム (200CD)	
お気に入りアルバム3		
<input type="radio"/> フォルダ	200アルバム (200CD)	1フォルダに200アルバム 合計800アルバム登録可能
お気に入りアルバム4		
<input type="radio"/> フォルダ	200アルバム (200CD)	
お気に入りトラック1		
<input type="radio"/> フォルダ	200トラック (200曲)	4つのトラック フォルダ
お気に入りトラック2		
<input type="radio"/> フォルダ	200トラック (200曲)	
お気に入りトラック3		
<input type="radio"/> フォルダ	200トラック (200曲)	1フォルダに200曲 合計800曲登録可能
お気に入りトラック4		
<input type="radio"/> フォルダ	200トラック (200曲)	

# 再生中の曲のジャンルを設定する

本機によって振り分けられたジャンルをお好みにあわせて設定しなおす(カスタマイズする)ことができます。

1

**登録** をタッチする。

: 画面右側に登録メニュー画面が表示されます。



2

**ジャンル** をタッチする。

: ジャンルカスタマイズ画面が表示されます。

※ Music Rack 再生中は設定できません。

**はい** をタッチして再生を停止してください。

登録メニュー画面



3

**アルバム単位** または **トラック単位** をタッチする。

選択中アルバムのジャンル変更



選択中トラックのジャンル変更

4

**好きなジャンル** をタッチする。

: ジャンルは変更(登録)されTOP画面に戻ります。

選択中のトラック名または  
アルバム名を表示

